

## 就労センタージョブ 地産地消への取り組み

就労センタージョブでは安全・安心な北海道産食材を使用した地産地消に積極的に取り組んでいます。

パンの製造販売では、北広島市内の農家で作られているアロニアを3日間砂糖漬けにしてパン生地に混ぜた“アロニアパン”を開発し、北広島駅のふゅーるや夢プラザなど各所で販売しています。“アロニアパン”は新聞でも紹介され、販売前からたくさんのお客様よりお問い合わせ頂き、多くのお客様に喜ばれています。



また、北広島市内で“農福連携”を積極的に推進している竹内農園様と提携し、インゲン豆や調理用トマトといった野菜の収穫や袋詰めなどの作業を利用者様と職員で行っています。

レストランやお弁当製造・販売では、その野菜を使った、お弁当やレストランのメニューの開発を進めております。今後も就労センタージョブでは食の安心・安全・地産地消にこだわって地域の皆様にサービス提供してまいります。



## 北広島セルプ “工福連携”

北広島セルプでは、6月より市内にある林業用機械の販売、加工・修理メーカーの澄川工作所(代表取締役 斎藤 聖悟)様と『ボルト式滑り止め金具』の加工による“工福連携”を始めました。

作業としては、油圧ショベルのシープレート(キャタピラー)の部分に装着する滑り止めの穴あけ加工です。道内唯一の製造を澄川工作所様と北広島セルプで行っていく事になりました。

安全配慮、機械操作、巧緻な作業と利用者様にとっては様々な技術の習得も必要になりますが、就職先の開拓にもつながり非常にやりがいのある仕事です。地元企業との強力なタッグのもと、これから二次産業との連携にも目を向けていきたいと考えています。

